

【講座名】

2022 年度 信州大学総合理工学研究科 STAMP 講座

【授業計画】 5 月～6 月(8回)

第1回 「新しい時代の研究開発」

講師 上田新次郎 元(株)日立プラントテクノロジー代表取締役副社長

趣旨: オープンイノベーションを現実のものにする研究開発と技術経営

第 2 回 「大型・複合・国際化するプロジェクトにおいてプロジェクトリーダーに要求される資質は何か」

講師 野呂一幸 (元)大成建設株式会社 常務役員 設計本部長

趣旨: プロジェクトリーダーは、オーナー、コンサルタント、国際人材の取り纏め、国際契約書等、多方面で力を発揮しなければならない。要求される資質を考える。

第3回 「エネルギーシステムの変遷と再生可能エネルギー普及への課題」

講師 黒坂俊雄 (元)神鋼リサーチ株式会社代表取締役社長

趣旨: エネルギー問題は社会インフラや産業と密接に関係している。2050 年カーボンニュートラルに対応した再生可能エネルギー拡大の実現に向けて課題は山積であり、課題解決をビジネス機会として共に考えたい。

第 4 回 「Big Data 時代の AI の一考察」

講師 森田隆士 元(株)日立システムパワーサービス代表取締役社長

趣旨: 「IT 企業家と云うより、DT 企業家と言われたい」とよく耳にするようになったが、その内容を語り共に考察したい。

第 5 回 「経営と品質」

講師 北山忠善 (元)三菱プレシジョン株式会社 社長

趣旨: もの作り事業において品質、納期、コストは重要な 3 要素であるが、品質を最上位に置くことが経営において極めて重要である。経営と品質の現場について語る。

第 6 回 「事業経営の現場」

講師 中村房芳 元(株)IHI 代表取締役副社長

趣旨: 戦略は大切だが日々の事業経営で鍵となるのはその実行であり、日々変化する状況下で速断を求められるのが経営の現場。キーとなる経営的発想は何かを考える。

第 7 回 「宇宙国際プロジェクトに学ぶ『ワンチーム』」

講師 山浦雄一 (元)宇宙航空研究開発機構(JAXA)理事・執行役

趣旨: 「不可能」と言われながら幾多の試練を乗り越え実現した国際宇宙ステーション(ISS)計画。同計画を題材に、巨大プロジェクトはなぜ実現できたか、後発日本が何に挑み世界の何を変え何を果たしたか、経営の視点で語る。

第8回「テクノロジーの進化がもたらす産業構造・社会生活の変化と新たな事業機会」

講師 三木一克 元(株)日立メデイコ代表取締役社長

趣旨： 新たな競争軸 CASE の出現は交通革命を生じるだけでなく産業構造と社会生活にも大きな変化を引き起こす。変化する時代に新たな事業を創出し世界をリードするチャンスが到来する。